

平成 28 年度 事業報告

公益社団法人 日本皮膚科学会

平成 28 年度 日本皮膚科学会 事業報告

1. 会員状況（平成 29 年 3 月 31 日現在総数）

(1) 会員数	12,163 名
・正会員	11,832 名
・賛助会員	331 名
(2) 皮膚科専門医数	6,641 名
・新規資格認定者	178 名
・資格更新認定者	861 名
・資格喪失及び資格喪失予定者	20 名
(3) 皮膚悪性腫瘍指導専門医	86 名
・新規資格認定者	7 名
・資格更新認定者	16 名
・資格喪失及び資格喪失予定者	4 名
(4) 美容皮膚科・レーザー指導専門医	39 名
・新規資格認定者	5 名
・資格更新認定者	19 名
・資格喪失及び資格喪失予定者	0 名

2. 学術大会、講習会、その他の研究集会の開催

(1) 総会、学術大会

- ・第 115 回日本皮膚科学会総会
会頭：中川秀己（東京慈恵会医科大学）
会期：平成 28 年 6 月 3 日（金）～6 月 5 日（日）
場所：国立京都国際会館（京都府・京都市）
- ・第 80 回日本皮膚科学会東部支部学術大会
会長：戸倉新樹（浜松医科大学）
会期：平成 28 年 10 月 29 日（土）～30 日（日）
場所：アクトシティ浜松（静岡県・浜松市）
- ・第 80 回日本皮膚科学会東京支部学術大会
会長：相原道子（横浜市立大学）
会期：平成 29 年 2 月 11 日（土）～12 日（日）
場所：パシフィコ横浜（神奈川県・横浜市）

- ・第 67 回日本皮膚科学会中部支部学術大会
会長：山西清文（兵庫医科大学）
会期：平成 28 年 10 月 22 日（土）～23 日（日）
場所：大阪国際会議場（大阪府・大阪市）
- ・第 68 回日本皮膚科学会西部支部学術大会
会長：山元修（鳥取大学）
会期：平成 28 年 11 月 19 日（土）～20 日（日）
場所：米子コンベンションセンター（鳥取県・米子市）
- ・上記のとおり日本皮膚科学会総会及び支部学術大会を開催し、一部大会について運営を本部にて実施（継続事業）

(2) 講習会

- ・必須コース
日時：平成 28 年 6 月 5 日（日）9：30～15：30
場所：グランドプリンスホテル京都（京都府・京都市）
- ・必須 A コース
日時：平成 28 年 8 月 20 日（土）10：30～16：00
場所：学術総合センター（東京都・千代田区）
- ・必須 B コース
日時：平成 29 年 1 月 8 日（日）10：00～15：30
場所：学術総合センター（東京都・千代田区）
- ・選択コース
日時：平成 29 年 1 月 7 日（土）13：00～16：30
場所：学術総合センター（東京都・千代田区）
- ・東部支部企画
日時：平成 28 年 10 月 30 日（日）13：45～15：45
場所：アクトシティ浜松（静岡県・浜松市）
- ・東京支部企画
日時：平成 29 年 2 月 12 日（日）13：40～16：50
場所：パシフィコ横浜（神奈川県・横浜市）
- ・中部支部企画
日時：平成 28 年 10 月 23 日（日）13：45～15：55
場所：大阪国際会議場（大阪府・大阪市）

- ・西部支部企画

日時：平成 28 年 11 月 19 日（土）8：30～10：30

場所：米子コンベンションセンター（鳥取県・米子市）

(3) 生涯教育シンポジウム

日時：平成 28 年 8 月 21 日（日）10：00～15：30

場所：学術総合センター（東京都・千代田区）

(4) 研修会

- ・皮膚悪性腫瘍指導専門医研修会

日時：平成 28 年 5 月 28 日（土）16：30-18：30

場所：かごしま県民交流センター（鹿児島県・鹿児島市）

- ・美容皮膚科・レーザー指導専門医研修会

日時：平成 28 年 8 月 7 日（日）15：05～17：05

場所：京王プラザホテル（東京都・新宿区）

(5) 第 3 回皮膚科リーダー養成ワークショップ

日時：平成 28 年 10 月 8 日（土）～9 日（日）

場所：ホテルコスモスクエア国際交流センター（大阪府・大阪市）

(6) 第 1 回皮膚科サマースクール

日時：平成 28 年 7 月 17 日（日）～18 日（月）

場所：小淵沢アートヴィレッジ（山梨県・北杜市）

3. 機関誌その他の刊行物の発行

- ・日本皮膚科学会雑誌（第 126 巻）

月刊邦文誌、臨時増刊（年 1 回） 計 年 13 回刊行

J-STAGE（オンラインジャーナル）への登載

- ・The Journal of Dermatology (Vol. 43)

月刊英文誌 計 年 12 回刊行

- ・西日本皮膚科（西部支部）(Vol. 78)

偶数月（隔月） 計 年 6 回刊行

- ・JDA Letter の発刊

季刊誌 計 年 4 回刊行

4. 内外の関連する団体との連携

(1) 国内

- ・「ひふの日」(11月12日)を中心にした一般市民向けの啓発事業の展開
各都道府県において、講演会、健康相談、無料診断、広報活動等を実施
- ・依頼のあった皮膚科関連学会の総会等の運営支援を実施

(2) 海外

- ・第8回日豪合同皮膚科学会
会長：Rodney Sheaves、戸倉新樹
日時：平成28年8月25日(木)～28日(日)
場所：Queensland, Australia
- ・第12回日独皮膚科学会(12th Meeting of the German-Japanese Society of Dermatology)
会長：横関博雄、Alexander Enk(ドイツ)
日時：平成28年10月12日(水)～14日(金)
場所：軽井沢プリンスホテルウエスト
- ・第12回日独皮膚科学会 ポストコンGRESS(12th Meeting of the German-Japanese Society of Dermatology, Post Congress in Tokyo)
会長：山本俊幸
日時：平成28年10月15日(土)
場所：東京医科歯科大学
- ・第10回アジア皮膚科学会(Asia Dermatological Congress 2016)
会長：Dr. Vinay Sharaf(インド)、宮地良樹(ADA 理事長)
日時：平成28年10月13日(木)～16日(日)
場所：サハラスターホテル(ムンバイ、インド)
- ・4th Eastern Asia Dermatology Congress (EADC)
会長：池田志孝
日時：平成28年11月16日(水)～18日(金)
場所：東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート(千葉県・浦安市)

5. 皮膚科学に関する調査研究及び治療ガイドライン等の作成

- ・医薬品等による副作用の症例の収集及び医薬品等のより良い使用方法の周知・確認
- ・AI及びTelemedicineの各Working Groupによる検討
- ・各種ガイドライン及びマニュアル等の新規作成・改訂作業の実施

6. 専門医の認定及び専門医研修施設の指定

(1) 専門医認定

①認定試験の実施

- ・第24回皮膚科専門医認定試験
日時：平成28年8月7日（日）
場所：都市センターホテル（東京都・千代田区）
- ・第10回皮膚悪性腫瘍指導専門医認定試験
日時：平成29年1月29日（日）
場所：日本皮膚科学会事務局
- ・第10回美容皮膚科・レーザー指導専門医認定試験
日時：平成29年1月29日（日）
場所：日本皮膚科学会事務局

②検討事業

- ・新専門医制度に対応するための研修プログラムの各種対応
- ・新専門医制度に対応するための専門医更新基準の作成と公開
- ・新専門医制度への各種対応（継続事業）

(2) 専門医研修施設

- ・主研修施設及び研修施設の認定、取消等の実施

7. 皮膚科学に関する教育、研究の奨励及び業績の表彰

- ・日本皮膚科学会皆見省吾記念賞
受賞者：足立剛也（慶應義塾大学）
受賞論文：Hair follicle-derived IL-7 and IL-15 mediate skin-resident memory T cell homeostasis and lymphoma
Nature Medicine, 21 (11), 1272-1279, 2015
- ・日本皮膚科学会・雑誌論文賞
受賞者：今泉牧子（昭和大学）
受賞論文：咽頭ぬぐい液からの風疹ウイルスゲノム検出法は麻疹や薬疹との早期鑑別に有用である
日本皮膚科学会雑誌 第125巻第5号, 1017-1028, 2015
- ・The Journal of Dermatology Best Paper Prize (2015)
受賞者：米倉健太郎（今村病院分院）
受賞論文：Human T-lymphotropic virus type I proviral loads in patients with adult T-cell leukemia-lymphoma: Comparison between cutaneous type and other subtypes
J Dermatol, 42(12), 1143-1148, 2015

- ・日本皮膚科学会基礎医学研究費の授与
受領者：岩田浩明（北海道大学）
研究課題：水疱性類天疱瘡における疾患特異的新規治療法の開発

- 受領者：武市拓也（名古屋大学）
研究課題：先天性魚鱗癬の病態解明と、抗炎症作用を標的とした治療法の開発

- 受領者：花房崇明（東京医科歯科大学）
研究課題：患者由来ヒト iPS 細胞から誘導した血管内皮細胞を用いた、膠原病の末梢循環障害の病態解析

- 受領者：折目真理（新潟大学）
研究課題：ヒト毛盤の形態学的基盤の確立と侵害受容器としての関与の検討

- 受領者：岸部麻里（旭川医科大学）
研究課題：表皮ニコチン性アセチルコリン受容体の活性変化は、掌蹠膿疱症の発症に寄与するか？

- 受領者：林昌浩（山形大学）
研究課題：悪性黒色腫の臨床病理学的パラメーターに相関する新規バイオマーカーの探索およびその機能解析

8. 皮膚科学に関する国際的な研究協力の推進

- ・「タイ・ディプロマコース」の実施、皮膚科関連国際会議出席（継続事業）

9. 皮膚科学に関する情報の公開

- ・日本皮膚科学会ホームページ

- ・一斉メール送信

10. その他、本会の目的を達成するために実施した事業

- ・委員会、Working group の新設
総会プログラム検討委員会
Ai Working group
Telemedicine Working group

- ・平成 28 年熊本地震に対する支援の実施

- ・日本皮膚科学会認定皮膚疾患ケア看護師制度の検討

- ・日本専門医機構との各種折衝（継続事業）

- ・各支部学術大会における指導医講習会の実施

- ・各支部学術大会におけるメンター&メンティー相談会の実施

- ・e-learning システムの構築準備

以上